

こそあど・つなぎ言葉をえらぼう

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ

ひづけ

1 文しょう アを よんで、「それ」は 何を さしていますか。1つえらびましょう。

つくえの上に、ノートと本と えんぴつがあります。ぼくは それで ノートに 名前を 書きました。

1 本

2 えんぴつ

3 ノート

2 文しょう イを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

雨が ふって きました。（ ）、かさを さしました。

1 だから

2 でも

3 または

3 文しょう ウを よんで、「それ」は 何を さしていますか。1つえらびましょう。

赤い おさらには ケーキ、青い おさらには クッキー、白い おさらには プリンが のっています。妹は 赤い おさらの 上の それを 六つに 切り分けました。

1 クッキー

2 プリン

3 ケーキ

4 文しょう エを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

この 本は とても むずかしかったです。（ ）、さいごまで 読みました。

1 だから

2 すると

3 でも

5 文しょう オを よんで、「そこ」は どこを さしていますか。1つえらびましょう。

公園には すなばと ブランコと 池が あります。弟は そこで 大きな 山を 作りました。

1 すなば

2 ブランコ

3 池

こそあど・つながぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ

ひづけ

答えと、たしかめるところ

1 答え：2

名前を書くのにつかうのはえんぴつです。「それ」はえんぴつをさします。

2 答え：1

雨がふったので、かさをさしました。わけと、そのけっかなので「だから」です。

3 答え：3

赤いおさらの上にのっているのはケーキです。「それ」はケーキをさします。

4 答え：3

むずかしいのに、さいごまで読みました。はんたいのことがつづくので「でも」です。

5 答え：1

山を作ったのはすなばです。「そこ」はすなばをさします。

読み取るコツ

こそあど言葉は、あとの ことば（切る・書く・鳴く など）に 合う ものを えらびます。

つながぎ言葉は 前と あとの つながりを 考えます。

こそあど・つなが言葉をえらぼう

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ

ひづけ

1 文しょう アを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

朝 おきて 顔を あらいました。（ ）、はを みがきました。

1 だから

2 それから

3 でも

2 文しょう イを よんで、「そこ」は どこを さしていますか。1つえらびましょう。

げんかんの 前に 花だんが あり、にわの おくに 犬ごやが あります。犬の ポチは いつも そこで ねむります。

1 げんかん

2 花だん

3 犬ごや

3 文しょう ウを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

ボタンを おしました。（ ）、ドアが ひらきました。

1 すると

2 または

3 でも

4 文しょう エを よんで、「その店」は どの 店ですか。1つえらびましょう。

えきの 前に、本やさんと パンやさんと 花やさんが ならんで います。わたしは その 店で メロンパンを 買いました。

1 本やさん

2 パンやさん

3 花やさん

5 文しょう オを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

おやつは クッキーに しますか。（ ）、ドーナツに しますか。

1 または

2 だから

3 すると

こそあど・つながぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：2

顔をあらったあとに、はをみがきました。じゅんにつづくので「それから」です。

2 答え：3

ポチがねむるのは犬ごやです。「そこ」は犬ごやをさします。

3 答え：1

ボタンをおしたら、ドアがひらきました。したことのあとにおきたことなので「すると」です。

4 答え：2

メロンパンを買ったのはパンやさんです。「その店」はパンやさんをさします。

5 答え：1

クッキーかドーナツのどちらかをえらぶので「または」です。

読み取るコツ

こそあど言葉は、あとの ことば（切る・書く・鳴く など）に 合う ものを えらびます。

つながぎ言葉は 前と あとの つながりを 考えます。

こそあど・つなが言葉をえらぼう

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 文しょう アを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

わたしは くだものが すきです。（ ）、いちごや みかんです。

1 すると

2 たとえば

3 でも

2 文しょう イを よんで、「それ」は 何を さしていますか。1つえらびましょう。

兄は かばんから 本と ふでばこを 出しました。そして、それを ひらいて 読みはじめました。

1 ふでばこ

2 かばん

3 本

3 文しょう ウを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

いそいで えきへ 行きました。（ ）、電車は もう 出た あとでした。

1 でも

2 それから

3 だから

4 文しょう エを よんで、「それ」は 何を さしていますか。1つえらびましょう。

テーブルに 白い コップと 青い おさらが あります。父は 白い ほうを 手に とり、それに 牛にゅうを 入れました。

1 テーブル

2 コップ

3 おさら

5 文しょう オを よんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

あしたは かん字の テストが あります。（ ）、今日は しっかり ベンきょうします。

1 でも

2 たとえば

3 だから

こそあど・つながぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：2

すきなくだもののれいをあげているので「たとえば」です。

2 答え：3

ひらいて読むのは本です。「それ」は本をさします。

3 答え：1

いそいだのに、まにあいませんでした。思ったこととはんたいのことがつづくので「でも」です。

4 答え：2

父が手にとった白いほうはコップです。「それ」はコップをさします。

5 答え：3

テストがあるので、べんきょうします。わけと、そのけっかなので「だから」です。

読み取るコツ

こそあど言葉は、あとの ことば（切る・書く・鳴く など）に 合う ものを えらびます。

つながぎ言葉は 前と あとの つながりを 考えます。

こそあど・つなが言葉をえらぼう

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなが言葉を えらびましょう

なまえ

ひづけ

1 文しょうアをよんで、「そこ」は どこを さしていますか。1つえらびましょう。

夏休みに、山と 海と 川へ 行きました。いちばん 楽しかったのは、そこの すなはまで 貝を ひろった ことです。

1 山

2 川

3 海

2 文しょうイをよんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

たねに 毎日 水を やりました。（ ）、小さな めが 出て きました。

1 すると

2 または

3 でも

3 文しょうウをよんで、「これ」は 何を さしていますか。1つえらびましょう。

ふでばこには、えんぴつと けしゴムと じょうぎが 入っています。これで まちがえた 字を けします。

1 じょうぎ

2 けしゴム

3 えんぴつ

4 文しょうエをよんで、（ ）に入る 言葉を1つえらびましょう。

公園で 友だちと あそびました。（ ）、家に 帰って しゅくだいを しました。

1 だから

2 それから

3 たとえば

5 文しょうオをよんで、「その鳥」は どの 鳥ですか。1つえらびましょう。

にわの 木に、すずめと からすと はとが とまって いました。その 鳥は チュンチュンと 鳴きました。

1 すずめ

2 はと

3 からす

こそあど・つながぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：3

すなはまで貝をひろったのは海です。「そこ」は海をさします。

2 答え：1

水をやっていたら、めが出てきました。したことのあとにおきたことなので「すると」です。

3 答え：2

字をけすのはけしゴムです。「これ」はけしゴムをさします。

4 答え：2

あそんだあとに、しゅくだいをしました。じゅんにつづくので「それから」です。

5 答え：1

チュンチュンと鳴くのはすずめです。「その鳥」はすずめをさします。

読み取るコツ

こそあど言葉は、あとの ことば（切る・書く・鳴く など）に 合う ものを えらびます。

つながぎ言葉は 前と あとの つながりを 考えます。

こそあど・つなが言葉をえらぼう

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなが言葉を えらびましょう

なまえ

ひづけ

1 文しょうアをよんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

空はよく はれて います。（ ）、風が とても つめたいです。

1 だから

2 すると

3 でも

2 文しょうイをよんで、「それ」は何をさしていますか。1つえらびましょう。

あさがおと ひまわりと ミニトマトの たねを まきました。夏に なると、それは ぼくの 顔より 大きな 花を さかせました。

1 ひまわり

2 ミニトマト

3 あさがお

3 文しょうウをよんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

朝から ねつが 出ました。（ ）、学校を 休みました。

1 でも

2 だから

3 たとえば

4 文しょうエをよんで、「それ」は何をさしていますか。1つえらびましょう。

げたばこの 上に、上ばきと 体そうぎと ぼうしが おいて ありました。先生は「それを かぶって 校ていに 出ましょう」と 言いました。

1 上ばき

2 体そうぎ

3 ぼうし

5 文しょうオをよんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

ぼくの クラスでは 金魚を かって います。（ ）、メダカも かって います。

1 だから

2 そして

3 でも

こそあど・つながぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小2／「それ」が さすもの・（ ）に入る つなぎ言葉を えらびましょう

なまえ

ひづけ

答えと、たしかめるところ

1 答え：3

はれているのに、風はつめたいです。はんたいのことがつづくので「でも」です。

2 答え：1

顔より大きな花をさかせるのはひまわりです。「それ」はひまわりをさします。

3 答え：2

ねつが出たので、学校を休みました。わけと、そのけっかなので「だから」です。

4 答え：3

かぶるものはぼうしです。「それ」はぼうしをさします。

5 答え：2

金魚に、メダカをつけたしています。つけたすので「そして」です。

読み取るコツ

こそあど言葉は、あとの ことば（切る・書く・鳴く など）に 合う ものを えらびます。

つながぎ言葉は 前と あとの つながりを 考えます。